

(別添様式)

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（川口化学工業株式会社）取組報告

報告年月日 令和8年1月16日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県川口市領家4-6-42		
電話番号	048-222-5171	URL	https://www.kawachem.co.jp/
業種	16 化学工業	従業員数	145名
事業内容	有機ゴム薬品、樹脂薬品、中間体、その他の関連工業薬品の製造販売		

2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	地域環境保護活動（工場外周、近隣バス停2カ所の清掃） 地域社会への貢献および周辺環境の美化を目的として、毎月1回、工場近隣のバス停ならびに工場外周（歩道等）において清掃活動を実施している。実施にあたっては、天候や安全面に十分配慮し、雨天時には日程変更を行うなど、無理のない運用とすることで、継続的な活動として定着させている。本活動の継続により、工場周辺および公共スペースの美観維持に寄与するとともに、地域環境の保全に貢献している。また、社員が定期的に参加することで、環境美化および地域貢献に対する意識向上が図られている。	 
2	食堂廃棄物（生ごみ）の削減 社内食堂において、調理時および食事提供後に発生する生ごみの削減を目的とし、以下の取り組みを実施した。食堂利用者に対し、食品ロス削減を目的とした啓発活動を実施（ポスター掲示による情報発信、食べ残し削減の呼びかけ等）。発生した生ごみについては、生ごみ処理器を導入し、適切な処理を行う体制を構築した。啓発活動および生ごみ処理器導入の効果により、導入前と比較して月平均約70kgの生ごみ削減を達成した。これにより、廃棄物発生量の抑制および環境負荷の低減に寄与している。	  
3	モーダルシフトによる二酸化炭素排出量の削減 輸送方法の見直しをはかり、車両輸送から貨物輸送に切り替えることで環境負荷低減に努め、年間19.2tonの二酸化炭素排出量を削減することに貢献しました。	  
4	照明器具のLED化の推進 構内照明における省エネルギー対策として、既設の蛍光灯および水銀灯照明について、順次LED照明器具への更新を実施している。設備更新は計画的に進めており、エネルギー効率の向上と二酸化炭素排出量削減を目的とした継続的な取組として実施している。2025年：蛍光灯照明 63台をLED器具へ更新し、年間約8.4トンのCO ₂ 排出量削減を達成。2018年～2020年：水銀灯照明 227台をLED器具へ更新し、年間約81.3トンのCO ₂ 排出量削減を達成。これらの取組により、構内照明に起因するエネルギー使用量の削減および環境負荷低減に寄与している。	 
5	産業廃棄物の削減により環境負荷の継続的改善に努める 生産活動に伴い発生する廃棄物の削減を目的として、製品の収率向上に向けた工程改善を実施し、原料および中間体の回収率向上に取り組んでいる。あわせて、廃溶剤については回収方法の見直しを行い、再利用可能な品質および用途を検証することで、工程内での再使用を推進している。これにより、限られた資源を効率的かつ有効に活用する体制を構築した。製品収率の向上により、廃棄物の発生量削減を実現している。廃溶剤の再利用範囲を拡大し、新規溶剤の購入量削減に寄与している。資源使用量の抑制を通じて、環境負荷の低減につながっている。	   